



令和7年5月号

発行／社会福祉法人北広島町社会福祉協議会
〒731-2104 北広島町大朝2513-1
電話 0826-82-2680 FAX 0826-82-2778
ホームページ <https://www.kitahirosya.jp/>
メールアドレス k.syakyo@kitahirosya.jp

声の広報

~聞く広報紙~

広報紙等をCDやカセットテープに音声化（音訳）し、「声の広報」としてご自宅までお届けします。利用料は無料です。お試し体験も可能です。社協までお問い合わせください！

こんな時にご利用ください！

- 文字が見えにくい
- ページをめくったり、本を持ったりすることが難しい
- 文字よりも声の方が理解しやすい



「声の広報」は、町内で活動されている「音訳ボランティアひびき」の皆さんがあながて作成されています。

身近に声の広報を必要とされている方はいらっしゃいませんか？
ぜひご相談ください。



プレクストークのご案内（日常生活用具貸出事業のご案内）



プレクストークは、視覚障害者や失読症などの障害をお持ちの方に使いこなせるようなデザイン・機能性で設計された音声録音・再生機です。

ひびきの皆さんがあながて作成された声の広報も簡単に再生することができます。
声の広報利用時に貸出も可能です。



その他、録音図書（音声化された図書）を楽しめるポータブルレコーダーや、持ち運びがしやすいプレクストークポケットなどの貸出も行っています。詳細はお問い合わせください。

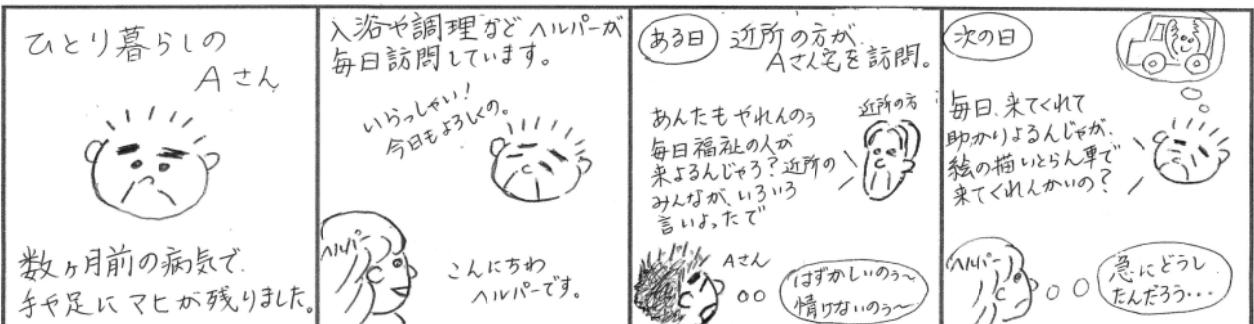


ヘルパーさん！

No.13

ヘルパーが日々訪問活動する中で、地域の課題や問題に直面します。生活のしづらさを感じている方が、地域で住み続けられるように、地域の皆さんで考え、支え合いの一助になることを目的にご紹介します。

◆『絵の描いとらん車できてくれ』の巻



介護保険制度が開始されてから25年、介護保険サービス事業関係の車両が自宅に伺う機会も日常の光景になってきましたが、Aさんのように地域からの目を気にしてサービスの利用が遠慮がちになる方もいます。介護保険サービスを利用することは決して恥ずかしいことではありません。また、介護保険サービスを利用することによって、地域との関りや関係性を絶つものではありません。むしろ、近所の方も今まで以上に気にかけて関わっていただくことが大切です。

◆『なんでだろう？』の巻



介護保険サービスは、心身ともにどのような状況であっても、自分らしく生活していくために利用されています。病気やケガなどで生活のしづらさを目にすると、近所の方が言われるようにならう」「大変そう」と思われるかもしれません。しかし、介護保険サービスや近所の方の支えによって、Bさんのように安心や自分らしい生活を実現することができます。生活のしづらさを気にかけていただきながら、いつもと変わらないお付き合いが大事ですね。

6月の行事予定

行 事 名	日 に ち	時 間	会 場	内 容
囲碁の集い	毎週金曜日	10：00～17：00	大朝福祉センター	頭の体操に始めてみませんか？ 大朝福祉センターの休館日変更にともない金曜日に変更しています。
太極拳教室	第1・3火曜日	13：30～15：00		全身運動と長深呼吸で心身を整えます！ 月謝2,000円
わさまちサロン	第2木曜日	10：00～11：30		いすに座った体操など、どなたでも参加できます。
リメイクサロン	第4金曜日	10：00～11：30		古布を使って小物や服などを作ります。

日本赤十字社の活動にご協力をお願いします

日本赤十字社の活動は、住民の皆様や企業・法人の皆様からお寄せいただいた会費により支えられています。広島県では活動費の7割（約4億円）が皆様からお寄せいただく会費となっています。

例年5月に、各行政区の区長さん、福祉委員さんを通じて住民の皆様に会費500円のご協力をお願いしています。目的や活動をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

主な使途・活動内容

- 災害救護活動(災害発生時の医療救護班派遣、被災者への救援物資配布等)
- 国際活動（海外での災害や紛争等の救援等）
- 救急法、水上安全法、幼児安全法、健康生活支援講習等の講習会の開催
- 病院など医療施設の経営をはじめとする地域医療の推進・血液事業（献血）の推進等



会員の種類と金額

協力会員	年額500円以上
会員	年額2千円以上

※一定額以上の会費をいただいた場合は、税制上の優遇処置(控除等)

が受けられます。詳しくは日本赤十字社広島県支部（082-545-5011）までお問い合わせください。

日赤講習会を行いました！（八重中央女性会）

4月5日（土）、八重中央女性会総会で日本赤十字社の講習会を実施しました。講師から、フレイル（加齢等に伴う心身の機能低下）についての説明や予防法、リラクゼーションなどを伝えていただき、笑いと癒しに包まれる女性会の皆さまでした。



譲ります・譲ってくださいコーナー

社協会員を対象に、「物品をゆずりたい方」と「物品をゆずってほしい方」の橋渡しを行っています。掲載されている物以外にも、様々な物品をゆずりたい方がいらっしゃいます。お気軽にご連絡ください。

譲ります

No.74 ベビーゲート	No.79, 86 浴槽台	No.89 チャイルドシート	No.91 杖

譲ってください

- ベビーチェア（ハイタイプ）
- シルバーカー
- 歩行器（高齢者）

2025（令和7）年度事業方針

理念

私たちは、すべての人々がともに助け合い、『私は地域（ここ）で暮らしたい』『私らしく生きたい』という願いをかなえるために、みんなと一緒に前を向いて歩み続けます。

地域の皆様とともに地域福祉の推進に取り組みます。

1 北広島町社会福祉協議会地域福祉活動計画の策定

令和6年度には計画策定の準備段階として基礎調査に取り組みました。

今年度は行政の策定する地域福祉計画と連携して、北広島町の地域福祉推進に向けて「第1期北広島町社会福祉協議会地域福祉活動計画」を策定します。

2 情報管理セキュリティの強化

令和6年度にセキュリティ対策を強化した本会業務システムの再構築を実施しました。今年度は専門業者による点検・保守を充実してセキュリティ対策を着実に行うとともに、それを利用する職員の研修を実施して更なる情報管理意識の向上に努めます。

3 介護保険事業の継続

従業者数の減少や訪問介護事業の介護報酬マイナス改定など、経営的に厳しい状況が続いております。

今年度は介護保険事業の中でさらなる業務改善を図りつつ、サービスを継続し、本会の介護保険事業検討委員会と理事会で今後の方針についての検討を続けます。

4 人材確保

これまでも各種人材確保に取り組んで来ました。今年度も引き続き、様々な取り組みにより人材の確保に努め、各種業務の推進、課題解決、就労環境の改善に取り組みます。

令和7年度一般会計 予算（単位:千円）

